別紙1

令和5年度　学習分析事業　改善計画　三原市立〇〇小学校

資料３１

1. 本年度の結果

①学力定着分析　NRT　偏差値平均

		2年	3年	4年	5年	6年	全体
国語	前年度結果偏差値平均						50.7
	本年度結果偏差値平均	55.3					52.5
算数	前年度結果偏差値平均						
	本年度結果偏差値平均						
理科	前年度結果偏差値平均						
	本年度結果偏差値平均						
全体	前年度結果偏差値平均						
	本年度結果偏差値平均						

②学習環境分析　Q-U【1回目】

		1年	2年	3年	4年	5年	6年	全体
一次支援	人数(人)	30						234
	割合(%)	43.2						45.3
二次支援	人数(人)							
	割合(%)							
三次支援	人数(人)							
	割合(%)							
学習意欲	学年(点)	9.2						9.5
	全国(点)	9.1						9.3

③全国学力・学習状況調査　正答率平均

教科	国語	算数
前年度結果（対県比）	77 (107)	
本年度結果（対県比）	80 (110)	

④学習環境分析　Q-U【2回目】

		1年	2年	3年	4年	5年	6年	全体
一次支援	人数(人)	42						273
	割合(%)	52.5						
二次支援	人数(人)							
	割合(%)							
三次支援	人数(人)							
	割合(%)							
学習意欲	学年(点)							
	全国(点)							

2. 調査から明らかになった課題

【年度当初の学力について】(NRTをうけて)	【年度当初の学力について】(全国学力・学習状況調査をうけて)
● ● ●	● ● ●
【学級・学年集団について】(1回目のQ-Uをうけて)	**【学級・学年集団について】(2回目のQ-Uをうけて)**
● ● ●	● ● ●

3. 課題解決に向けた学校組織全体の重点目標・取組

（※毎月のブロック訪問や授業研で参観させていただきます。また，重点取組は，第2回の指導力向上研修において事例として別紙にまとめ紹介していただきます。）

重点目標　（何を，どの程度達成するか）	達成のための具体的取組　（どのようにして）	スケジュール	検証の指標・目標
【授業改善を通した学力・学習意欲の向上】 〇	① ② ③	① ②	
【学級・学習集団づくり】 〇	① ② ③	① ②	

4. 課題解決に向けた重点取組を振り返って

【今年度の成果と次年度にむけた改善点】
〇   ●

5. 次年度学力調査の目標値

学力定着分析　NRT　偏差値平均

		新2年	新3年	新4年	新5年	新6年	全体
国語	目標値偏差値平均						
算数	目標値偏差値平均						
理科	目標値偏差値平均						
全体	目標値偏差値平均						

全国学力・学習状況調査　正答率平均

教科	国語	算数
目標値（対県比）	75 (120)	